

鶴岡市の魅力ポイント

■面積 1,311.53km² ■人口 約11.8万人 ■指定地域 過疎

- 3つの日本遺産 出羽三山、サムライゆかりのシルク、北前船
- サイエンスベンチャー拠点 慶應義塾大学先端研、YAMAGATA DESIGN
- 世界に認められた食文化 ユネスコ食文化創造都市に認定
- **開湯1,200年の歴史を誇る「あつみ温泉」**
- 経済産業省 伝統的工芸品「羽越しな布」
- **在来作物「焼畑あつみかぶ」の原産地**
- ブランド水産物 紅えび、庄内おぼこサワラ、庄内北前ガニ



➔歴史と最先端技術の温故知新が共存、海と山両方の恵みを楽しめる自然豊かなまち！

焼畑あつみかぶ



国宝 羽黒山五重塔



SUIDEN TERRASSE



鶴岡市温海地域の課題

■ 政策分野 農産物の販路拡大・地域の担い手確保

- 在来作物「温海カブ」の生産農家の高齢化による栽培戸数と生産量の減少
- カブを栽培する際の焼畑農法を始めとした栽培・加工技術の継承者の減少
- 焼畑農法によって育てる温海カブ「**焼畑あつみかぶ**」の**ブランディング・高単価化・販路拡大**

実際に訪問したところ・・・

- 生産量が少量・不安定で、既存販路にも高付加価値品を充分提供できていない
- 生産農家ごとに品質やブランド化意識に差があり、販売機会を生かし切れていない



応援隊の活動報告

これまでの活動

- 8月に顔合わせ、問題意識の共有、意見交換（オンライン）。以降月1回程度のペースでオンラインミーティングを実施。
- 11月に現地視察。12月に隊員側にて活動方針を整理し、自治体側と共有。

今後の方針

- 8月の生産開始時期までをメドに、「焼畑あつみかぶ」のうち、特に高付加価値での域外販売を期待できる農地所有者に対する労働力支援の企画、調整。⇒**高付加価値販売のモデルケースを形成**
- 首都圏での個別の販路確保活動実施の企画・検討。
- より長期的なスパンにおいて、**地域の農家とビジョンやビジネス意識を共有できる体制の構築**